

ネットワークカメラ ファームウェアリリースノート

対象機種： WV-X86531-Z2			
バージョン (ActiveX) 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
Ver2.42 2023/10/24	x86531- Z2_V242ES.zip	PTZ部とマルチ部間のアラーム連動動作が正しく動作しなくなる場合がある現象の改善	
Ver2.40 2023/9/26	x86531- Z2_240ES.zip	<ol style="list-style-type: none"> 1.機能拡張ソフトウェアのインストール、及びアップデート時に、通信速度が遅い環境下でも失敗しにくくなるように改善 2.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定していた際のフレームレートに関する制限を廃止するように改善 3.プリセットシーケンス 1, 2, 3において、全てのプリセットポジションの初期値を有効とするように変更 4.自動追尾付加情報の初期値を「On (ライブ画表示あり)」に変更 5.未登録ユーザーの初期値を「使用する」に変更 6.スーパーダイナミックOn/Off時、及び高倍率時の画質、解像感を改善 7.マルチセンサー側の画質の改善 8.低照度におけるオートフォーカス性能の改善 9.PTZを操作した際の反応速度を向上 10.CH1~CH4にAIネットワークカメラ用機能拡張ソフトウェア (WV-XAE207WUX) をインストールすると、CH4の登録状況だけ運用可能になってしまう現象の改善 11.自動追尾機能の改善 12.AI-VMDで検出した場合、アラーム連動動作によるPTZ移動が稀に動作しないことがある現象の改善 13.マウス操作でズームで最大倍率に移動すると、ズームを広角側にズームアウトできないことがある現象の改善 14.撮像モードが4:3(25fpsまたは30fps)の場合にデジタルズームの最大倍率までズームすると、途中でカメラが再起動する現象の改善 15.スマートコーディングのGOP制御を「Advanced(固定 GOP 60s + 1sキーフレーム)」に設定した状態でSDメモリーカードへMP4録画した場合に、カメラで再生ができないMP4ファイルを生成してしまうことがある現象の改善 16.機能拡張ソフトウェアをバージョンアップした際に、データ格納領域 (AIアプリの検知結果記録など) のファイルを削除しないように改善 17.SDメモリーカードへ録画中にレコーダーをシーケンス表示すると、ごく稀にレコーダー側で通信エラーが発生する現象の改善 18.バージョンアップ後、SDメモリーカードへのアラーム録画要因の設定が引き継がれないことがある現象の改善 19.SNMPの有効無効設定の初期値を「有効」から「無効」に変更 20.ブラウザ (Google Chromeなど) やWV-ASM300UXから、SDメモリーカード内の録画データをダウンロードを行うと、通信状況が悪い場合にダウンロードが失敗する場合がある現象の改善 21.撮像モードが「4:3」のときにVIQSエリアが下限いっぱいまで設定できない現象の改善 22.画揺れ補正機能をONにした状態で低いフレームレート (8.3fps/4.2fps/3.1fps) に設定すると、画質が粗くなる現象の改善 23.スーパーダイナミックのレベル設定をリセットした際に初期値と異なる値になる現象の改善 24.SNMPトラップ設定の通知先ポートを初期設定(162)以外に設定しても、初期設定(162)に送信されてしまう現象の改善 25.MQTT通知が、音検知アラームのAI音識別対象が「その他」以外を選択すると通知されない現象の改善 26.最長露光時間を[最大1/30s]より長い設定にすると、自動追尾設定/自動追尾アラーム設定がグレースアウトされて設定できなくなる現象の改善 27.妨害検知エリア設定画面で点灯したアラーム発生通知が、他の画面に移動しても表示が消えない現象の改善 28.VIQS設定時、プリセットポジション選択画面が表示されずに「プリセットポジション以外」のまま、設定画面に遷移する現象の改善 29.[ライブ画表示]が[マルチセンサー + PTZ]でストリーム選択表示ボタンから画像更新間隔を変更した場合、画像更新間隔をストリーム、もしくはMJPEGに変更してもライブ画内の情報表示が更新されない現象の改善 <p>-----</p> <ol style="list-style-type: none"> 30.ネットワーク-アドバンス-SNMP設定画面にSNMP有効/無効の設定を追加 (初期値は“有効” (従来通り)) 31.i-PRO設定ツール (iCT) との接続性を改善 32.ライブ画面上にカメラタイトルが編集できるアイコンが表示され、ライブ画面上でタイトルが編集できるように改善 (アクセスレベルが管理者権限の場合のみ編集可能) 33.音検知の検出対象項目 (銃声、悲鳴、クラクション、ガラスの割れる音) がデフォルトで選択 (有効) されている状態に変更 (従来は全て“未選択”) 34.視認性を良くするために、録画ログリストの文字色を変更するよう改善 	

対象機種： WV-X86531-Z2			
バージョン (ActiveX) 更新日	ファームウェア※	更新内容 (項目末尾に「*」がついている項目は、別途「追加情報」チラシを参照ください)	備考
		35. 受話音量で設定した値（弱/中/強）より、音量が大きくなる現象の改善 36. 夜間などのスローシャッター動作中にフレームレートが低下し過ぎてしまう現象の改善 37. 追加アプリの削除処理中に電源が落ちてしまった場合、アプリの登録データが破損し、以後、同じアプリが登録できなくなる現象の改善 38. 機能拡張ソフトウェアの人物検知性能を改善 39. TLS1.3を有効にした際、稀にネットワークレコーダーと接続できない現象の改善 40. ルータでNAPT設定をすると、H.265/H.264のライブ画が表示できなくなる場合がある現象の改善 41. FTP/SFTP機能改善 ・最大画像更新速度を現状1fpsから2fps/3fpsまで送信できるように改善 ・画像送信先のサーバーを現状1カ所から2箇所まで設定できるように改善 （送信先1、送信先2として設定可能に変更） ・プレアラム解像度を現状 最大1280x720から最大1920x1080まで設定できるように改善 42. アラーム無検知時間に5秒未満の設定値を追加 43. PTZカメラの自動追尾機能の性能改善 44. 受話音量で設定した値（弱/中/強）より、音量が大きくなる現象の改善 45. ライブ画面でch1のスーパーダイナミック設定を変更しても、最長露光時間に設定が反映されない現象の改善 46. SDメモリーカードのフォーマット形式として「ext4」が選択可能になった 47. CGIコマンドにてマルチキャストオートスタートを設定した場合、カメラの起動に時間がかかる場合がある現象の改善 （マルチキャストオートスタートはCGIコマンドのみで設定できるものため、設定画面にはありません） 48. カメラ用機能拡張ソフトウェアのAI動体検知アプリケーション（WV-XAE200WUX）、及びAIプライバシーガードアプリケーション（WV-XAE201WUX）を有効にし、且つネットワークレコーダーとの接続でSDバックアップ録画を有効すると、カメラが再起動する場合がある現象の改善 ※記載漏れのためNo.30以降追記（2023/10/5）	
Ver2.29 2023/6/23	x86531-Z2_V229ES.zip	1. SDメモリーバックアップ機能を使用している場合、該当カメラに電源が入った時刻を起点に約24時間周期でレコーダー側に通信エラーが発生する場合がある現象の改善 ※本現象はPTZ部のみで発生する内容です 2. PTZ部のIPアドレスを固定IPに設定した状態で再起動すると、別ネットワークのPCからPTZ部のみアクセスできなくなる現象の改善。（マルチセンサー部はアクセス可能）	
Ver2.27 2023/3/28	x86531-Z2_V227ES.zip	初版	

※ファームウェアは「zip」形式の自己解凍型圧縮ファイルとなっております。ご利用の際は展開後、拡張子「.img」ファイルにてご利用ください。

※圧縮ファイルを解凍すると、2種類の「.img」ファイルが展開されます。ファイル名に合わせてPTZ部、マルチ部に対して、それぞれバージョンアップを実施してください。

<ファイル名>		<バージョンアップ先>
x86531-Z2_PTZ_VxxxES.img	→	PTZ部
x86531-Z2_MULTI_VxxxES.img	→	マルチ部